

地域別分科会における検討事項について

環境省自然環境局自然環境計画課

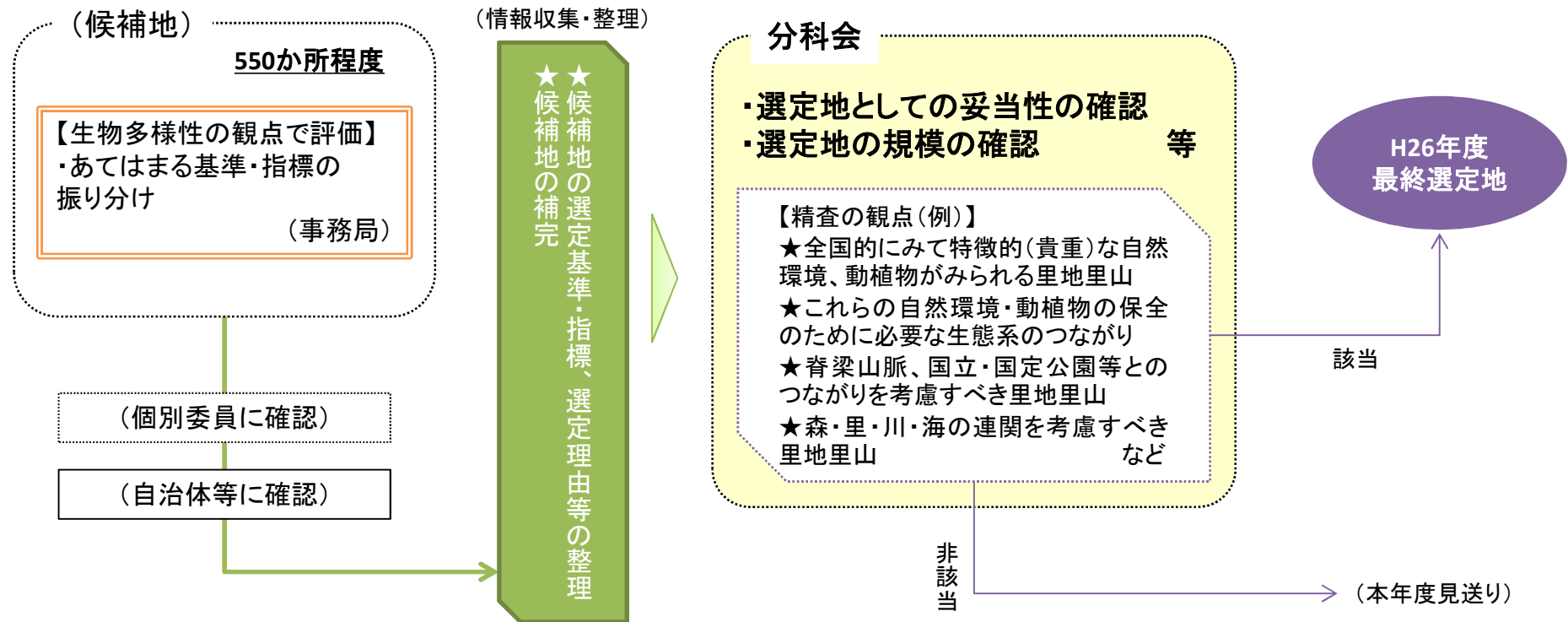
平成26年10月9日

資料3-1 候補地の精査の方法、選定数について

抽出した候補地については、生物多様性保全の観点から選定理由等を整理し、整理した結果を委員・自治体等の関係者に確認し、候補地の選定理由等を整理する。併せて、候補地の現状や取組状況等も聞き取り、属性情報として整理する。

また、候補地としての漏れをできるだけ少なくするため、自治体等への確認・聞き取りの際に、候補地として追加すべき地域の情報が得られた場合は候補地として整理を行う。

以上の結果をもとに、分科会にて精査を行う。精査にあたっては、地域の里地里山の現状を踏まえ、選定地としての妥当性を確認いただくとともに、選定地とする場合の規模(隣接する地域との統合、一体化した地域の分断の必要性)についても確認を行っていただく。



「重要里地里山」選定数(H26年度)の目安: **300~500か所**

全国レベルでの保全活用への理解の促進、各地域での取組の促進・拡大及び「森・里・川・海のつながり」を確保した生態系ネットワークの構築を考慮

<参考情報>

◎重要湿地500: 本年度見直し作業中、最終選定予定数「500~700か所程度」

◎重要海域(H25選定): 沿岸部「300か所程度」

資料3-2 候補地データベースの作成について

抽出した候補地について、本年度中に、以下のような関連情報の収集・整理を行う。

そのため、関係自治体・有識者等を通じて、収集・整理した候補地情報の確認・修正を行うとともに、地域の里地里山の現状把握を行い、選定地の属性情報等を補足する。なお、関係自治体への聞き取りは、選定地の重要性に関する認識統一、事後フォローアップへの協力依頼も兼ねるものとする。

【選定地について収集・整理すべき関連情報案】

- ㊦重要里地里山番号（ID）／㊧所在地（都道府県・市町村）／㊨重要里地里山名称（地区名、集落名等）
- ㊩位置情報（3次メッシュコード）／㊪面積 ※分かるもののみ／㊫生態系タイプ分類（里地里山の二次林6区分）
- ㊬周辺含めた指定状況（国立公園・国定公園、重要湿地、重要海域）
- ㊭該当する選定指標・基準／㊮選定理由（㊮の結果、委員による選定理由をもとに文言で記述）
- ㊯生物情報（該当種で公表に適さない情報は斜体表示など）
- ㊰その他（属性情報）



（補足）

【候補地について関係自治体に聞き取りを行う項目案】

データベース
情報の確認

- ・候補地の所在地・地区名の確認・修正、データ分析結果で抽出された地域の里地里山の状況
- ・該当する指標の確認・修正
- ・選定理由の確認・修正

現状把握

- ・里地里山の状況（生業の場として活用・環境教育の場として活用・人の関与が薄れている等）
- ・保全活用の主体の有無（「有」の場合具体的に→都道府県・市町村・活動団体等）
- ・対象地が抱える問題（景観荒廃・鳥獣害・放棄地増加・開発・ゴミ投棄など）
- ・対象地における生物多様性保全の取組（施策）の有無
- ・対象地の保全活用にあたっての課題

その他

- ・自由記述（上記項目以外で特筆すべき活動内容、事項等）